

議会傍聴者の声



花山 三浦さん

市議会の様子は議会だよりを見ればわかります。しかし、議場でしか見られないものがあります。議員と市長、職員のやり取り、その時の両者の表情、息遣いなど、まさにライブなのです。決して敷居は高くありませんので皆さんも気軽に市議会を傍聴しましょう。

議会の生の声を聞きたくて来ました。中継では伝わらないライブ感を感じました。市役所側と議員の関係性がよく見えました。



栗州市 岩瀬さん



築館 鈴木さん

傍聴が好きで毎回来ていきます。今回から雰囲気が変わったと思います。後ろから見ると隅々まで見えるし、おしゃべりも聞こえてくるから、市民の代表と自覚して皆さんのために頑張りたいです。

チャレンジして開催する会議で議員との懇談会があります。私たちの話題を出してくれているのか見に来ています。改選後は新鮮な感じで見えています。



栗駒 千葉さん

地方議会の多様性と議会改革の方向性

第56回宮城県市議会議長会議員研修会が、栗原市を会場に開催されました。研修会には県内各市の議員が参加し、たくしよく拓殖大学教授の河村和徳氏を講師に迎え、「地方議会の多様性と議会改革の方向性」と題して講演をいただきました。

講演では、人口減少時代における地方議会の役割や多様性の確保、議員定数を住民の意思を反映する仕組みとして捉える考え方、議員成り手不足の背景などについて話がありました。併せて、生成AIの活用や、これからの議員に求められる姿勢や役割についても触れられました。



陳情

12月定例議会に9件の陳情が提出されました。

▼国に国民の主食である米の価格統制をすることを求める意見書の提出に関する陳情

▼陳情書（精神科誘致に関する陳情）

▼臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情

▼学校教材備品の計画的な整備推進についてのお願いの陳情書

▼令和8年度税制改正に関する提言について

▼地域社会に貢献するシルバー人材センターの新たな決意と支援の要望

▼栗原市に対する行財政改革要望陳情書

▼全国一律最低賃金の創設と中小企業支援の拡充を求める政府に対する意見書採択を求める陳情書

▼農業委員会への女性農業委員の登用促進について

表紙の紹介

●表紙タイトル
3年後、なりたい自分がそこにいる

●表紙の紹介
対古川高校定期戦は66回となる伝統行事で、全校が一丸となって盛り上がりがあります。生徒は文武両道で成果をあげ、ボランティア活動や国際交流、他にも探究活動など、ここに紹介しきれない活動、活躍を通して、本校のキャッチフレーズに向けて成長しています。

ふるさとを紡ぐ1人

農業は、作物を作る仕事である前に、ふるさとの時間や風景をつないできた仕事だと思っています。栗原の農業には、規模や効率だけでは測れない強さがあります。天候や相場に左右されながらも、毎年同じ田畑に立ち、同じ作業を重ねてきました。その積み重ねが、今の暮らしや、帰る場所としてのふるさとを守ってきたのだと感じます。これからは、どれだけ作るかより、どう続けるか。現場から考え続けることが、栗原【ふるさと】と農業の未来につながると思っています。

子を託しワラの布団で春を待ち！



白鳥 太郎さん
(一迫)

私もひとこと



村上 恵里佳さん
(瀬峰)

栗原の未来を守る

私は、UGOO®で体づくりの専門家として「命」と向き合っています。弊社社長は元消防官、私の父は元自衛官で人命に関わる仕事という共通点がありました。一度の人生、私も「命」と向き合う志事に尊敬の気持ちを持つようになりました。だから「動き」ました。栗原で体づくりを正しく伝え、健康を促し、笑顔を増やす！今、実感しています。人は運動習慣を機に、変わる。笑顔があふれ自信に満ちていく。継続が生む皆様の变化と喜びが私の喜び、やりがいそのもの。未来をもっとよくしたい。昨年11月、UGOO栗原店は健康増進施設として国から認定され、栗原の新たな価値へ。今年もご縁に「感謝」、育む「健康」生まれ育った栗原に「恩返し」を！

あとかき

2026年の午年は丙午と呼ばれる情熱や変化、力強い成長を象徴するとされています。

広報編集調査特別委員会では、くりはら市議会だよりのリニューアルを考えており、昨年10月に先進事例調査を行い、見やすく、市民の皆さんに手に取って読んでいただけるような広報紙にしていきたいと思っています。

今年は午のごとく市民の皆さんと一緒に前向きに突き進んでいきたいと思っています。

発行責任者 三浦 孝志

議長 長尾 形勝通

広報編集調査特別委員会 委員長 菅原 麻紀

副委員長 菅原 直彦

委員 菅原 直彦

委員 高橋 孝志

委員 三浦 優久

委員 曾根 善浩

委員 長谷川 敬子

